

低入札価格調査結果調書

- 1 調査対象工事名：前川原(6)宿舍解体工事
- 2 入札日：令和6年7月23日
- 3 調査対象業者名：(株)前田産業（法人番号:2330001004304）
- 4 調査概要

調査事項	調査結果
① 当該価格での入札の理由	当該業者は解体工事を主力としており、多数の実績を蓄積することにより培ったノウハウによる合理化、効率化を進めており、安全で迅速な施工とともに施工費の低減が可能であること、労務の供給先とは長年取引があり、良好な信頼関係を構築できていることにより経費の低減が可能であること、九州内において元請けとして公共工事6件のほか、民間発注工事を含めて常時20～30現場が施工(稼働)しており、現場間での資機材の柔軟な運用により経費を削減できることから、当該価格での入札が可能となったものである。
② 入札価格の適切性	当該業者の積算価格の確認及びヒアリングを実施した結果、重大な見落としによる積算不足は見受けられず、当該工事に必要な経費が計上されていることを確認した。 また、自社処分場を有していること及び九州各県の処分場とのネットワークも構築しており、長年の取引実績があることにより、自社での処分に近い処分単価に低減することが可能であることを確認した。 結果、入札価格は適切であると判断される。
③ 手持工事の状況と技術者の適正配置	対象工事現場付近において、下請けとして4件の工事を施工中である。技術者は、本工事の参加資格を有する者が適正に配置される。
④ 手持ち資材、手持ち機械の状況	バックホウ、トラクタ、ダンプトラック、コンテナ車といった廃棄物運搬車両を保有している。
⑤ 労務者の供給見通し	自社及び協力会社で確保されている。
⑥ 過去に施工した公共工事の施工状況	九州防衛局をはじめとした九州近郊の行政機関が発注した解体工事等の施工実績が多数あることを確認した。
⑦ 経営状況及び信用状況	問題なし。

- 5 当該工事についての適正履行の有無

有

- 6 落札の決定

令和6年8月20日